



実り豊かな生活文化都市

# 中央市

# 議会だより

2021  
August  
Vol. 62

新型コロナウイルス   
ふつとばせ!

- P 2 特集：“心”あるまちへ！
- P 4 6月定例会で決まったこと
- P 7 審議結果
- P 8 市長の行政報告

- P 9 一般質問に8議員
- P13 委員会レポート
- P16 市民の談話室・編集後記

■発行日：令和3年8月1日

写真：新型コロナウイルスワクチン集団接種（玉穂総合会館）

# 活性化キャンペーン 第2弾

## 利用対象店舗

キャンペーンに登録のある市内の店舗

※利用可能な店舗には、のぼり旗やポスターが掲出されます。

令和3年7月21日(水)までに登録された店舗は、チラシに掲載されています。

それ以降に登録された店舗についてはホームページでお知らせしていきます。

## 市内でお店を営む方へ

利用対象店舗となるには、事前にキャンペーンへの登録が必要です!!

要件	市内に店舗、事業所を有するもの、もしくは市商工会会員
申込方法	登録申請書に必要事項を記入し市商工会へ提出
登録費用	無 料
申込期限	令和3年8月31日(火)

## 議会で問われた質問

**Q** 商品券を直接郵送するのではなく、引換券を郵送するのはなぜか。

**A** 商品券を書留等で直接郵送する方法も検討したが、郵便物が届いたかどうかの確認は出来ても、中身がしっかり入っていたかの確認が取れないため、トラブルを回避し、確実に市民の方に間違いなく家族分を届けることを一番に考え、引換券方式をとることにした。

**Q** 引換券のハガキを紛失したときは再発行するのか。

**A** 再発行はしない。紛失した場合は、窓口等においてパソコン等で十分な確認をしてから、商品券を渡すことになる。

**Q** 引換券を他人が使って商品券に引き換えることがないように家族以外の委任はできない・本人確認は身分証明書等で確認する等の方法をとるのか。

**A** 委任状や本人確認の方法をとる中で、二重交付など交付誤りがないようにしていく。

# 特集

# “心”あるまちへ!

長引くコロナ禍のなかで、市民のみなさんの生活と市内でお店を営む方々を応援するため“心”あるまちへ!活性化キャンペーン第2弾として、全市民を対象に地域活性化商品券が配布されます。令和3年6月定例会で補正予算案が提出され、市議会では議員協議会と産業土木常任委員会で産業課より説明を受け、審議しました。

今回はこの事業の概要を紹介します。

**名 称** 中央市“心”チケット(通称「シンチケ」)

**配布対象** 令和3年7月1日現在で中央市住民基本台帳に記載されている市民

**発行券種** 10,000円分(共通券:3,000円分 中小店専用券:7,000円分)  
※共通券は全対象店舗で利用可能、中小店専用券については大型店使用不可

**引換方法** 世帯ごとに送付された商品券引換券(ハガキ)を引き換え場所へ持っていき、世帯分の商品券を受け取る。  
※原則、世帯主の受け取りとするが、同一世帯の人に限り、委任状を提出することで受け取り可能



1. ハガキが届く!



2. 引換場所で引換!



3. 市内のお店で利用!

**引換期間** 令和3年8月1日(日)～令和3年9月30日(木)の平日(祝日を除く)及び日曜日 午前9時～午後4時

**引換場所** 平 日:中央市役所南館  
日曜日:中央市役所南館、玉穂支所、豊富支所のいずれかの1か所  
(詳しくは市広報、HP等でご確認ください)

**利用期間** 令和3年9月1日(水)～令和4年1月31日(月)

6月定例会は6月7日から6月22日までの16日間の会期で開催され、市長提案の条例関係2案件、補正予算5案件、その他3案件、議員提出議案1件のほか、請願1件を審議しました。  
また、予算繰越など、報告案件5件が報告されました。

## 令和3年度 一般会計補正予算(第1号から第3号)

(1万円未満は四捨五入しています)

# 6億9,361万円を増額 総額144億9,429万円に

### 主な内容

#### ○ 総務費

通勤通学者PCR検査費用助成事業	888万円
SDGs推進事業	117万円
行政事務電算化推進事業	▲420万円

#### ○ 民生費

子育て世帯生活支援 特別給付金給付事業	4,280万円
高齢者PCR検査費用助成事業	150万円
新型コロナウイルス感染症 自立支援金支給事業	597万円

#### ○ 衛生費

新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業	3,197万円
新型コロナウイルスワクチン 接種事業	1億2,291万円

#### ○ 農林水産業費

やまなし未来農業応援事業	172万円
--------------	-------

#### ○ 商工費

“心”あるまちへ! 活性化キャンペーン商品券事業	3億3,604万円
-----------------------------	-----------

#### ○ 土木費

田富玉穂大津線道路整備事業	1億2,200万円
中央市道玉穂中央通り線整備事業	828万円

#### ○ 教育費

ICT教育環境推進事業(小学校)	241万円
埋蔵文化財発掘調査事業	515万円



ワクチン集団接種会場

## 令和3年度 特別会計補正予算

会 計 名	補 正 額	総 額
国民健康保険特別会計	25万円	31億9,537万円

## 令和2年度 一般会計補正予算（専決処分）

# 4,130万円を増額 総額175億5,027万円に

### 主な内容

#### ○ 諸支出金

財政調整基金費 4,058万円

### 条例案件

#### ● 子育て支援センター設置にあたり、センターの基本的事項を定めます。

【中央市子育て支援センター条例制定の件（施行期日 令和4年4月1日）】

##### 主な制定内容

- ・ センターの名称や位置、利用者の範囲、使用料等の基本的事項
- ・ 指定管理に関する事
- ・ 運営委員会の設置

### その他の案件

#### ○ 権利放棄の件

時効期間が経過し、所在不明等により時効の援用が困難である学校給食費について、権利を放棄するもの

#### ○ 調停の件

土地契約に関する調停申立による解決金について

#### ○ 契約締結の件

子育て支援総合拠点施設を整備するための市役所玉穂庁舎の改修建築主体工事の契約を締結するもの

工事名 : 中央市役所玉穂庁舎（子育て支援総合拠点施設）改修建築主体工事

工事場所 : 中央市成島地内

契約金額 : 207,350,000円

工事概要 : 庁舎改修建築主体工事 一式

対象建物 鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建て

改修対象面積 2,219.4㎡

契約の相手方 : 長田組土木・依田工務店中央市役所玉穂庁舎（子育て支援総合拠点施設）改修建築主体工事共同企業体

契約の方法 : 一般競争入札（事後審査型条件付き）

## 請 願 審 査

### ●有機農業促進と学校給食の有機化の条例制定を求める請願書

・ 請 願 者 村松 瑠美 ・ 紹介議員 葉袋 正 名執 義高

#### ・ 請願要旨

2017年に廃止された種子法と農業競争力強化支援法の成立等により、将来的に多国籍化学企業が種苗事業に参入してくるといわれています。また、自然災害などで輸出制限されると日本の食が危険にさらされる可能性があります。さらに、東アジア地域包括的経済連携（RCEP）が承認されると安い農作物の輸入により日本の食料自給率がますます落ちてしまうでしょう。

安い農産物に対抗し、地域の食を良くするには、世界で広がりを見せている有機農業を促進する必要がありますと考えます。農水省も支援に乗り出し、日本でも有機米・有機野菜を学校給食に取り入れる動きが広がり始めています。稲作の盛んな中央市でも有機農業の促進と学校給食の有機化に取り組んでください。地域の食の安全と子どもたちの健康、生態系と生物多様性を守るため下記のような条例を市で制定してください。

1. 有機農業の促進と学校給食の有機化に取り組んでください。

#### ・ 審議結果

不採択（本会議による採決の結果、起立少数により、不採択となりました）

#### 〔審査内容〕

本請願は昨年12月定例会に提出され継続審査となっていました。その間、産業土木常任委員会では委員会での審査はもとより、勉強会を開催し、調査・研究を進めてきました。6月14日に行われた委員会において、請願書の趣旨賛同の意見もありましたが、本市においての環境等を考える中で、有機農業推進に関しては時期尚早ではないかとの意見もあり、起立採決の結果、不採択すべきものと決定しました。

## 議員提出議案

### ○議員の欠席理由として、育児、看護、介護、出産等が明文化されます。

#### 中央市議会会議規則中改正の件（施行期日 公布の日）

- ・ 女性をはじめとする多様な人材の市議会への参画を促進するため、議員の本会議および委員会への欠席理由として育児、看護、介護、出産等を明文化するとともに、出産については産前・産後期間にも配慮した規定を整備するため、会議規則を改正する。



## 報告案件

### ○令和2年度予算で計上された事業のうち、40の事業について 令和3年度へ繰越をすることが報告されました。

(一般会計予算繰越明許・一般会計予算事故繰越・一般会計予算継続費の逓次繰越・  
上水道事業会計予算繰越・公共下水道事業会計予算繰越)

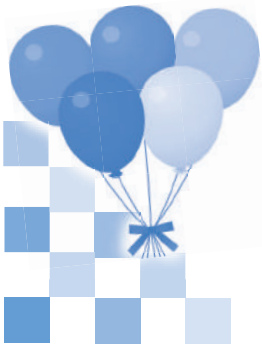
■繰越をする主な事業は以下のとおりです。

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 …………… 8,018万円
- ・田富玉穂大津線道路整備事業 …………… 8,248万円
- ・都市公園建設事業 …………… 2億2,411万円
- ・体育施設整備事業 …………… 1億2,711万円

## 令和3年第2回定例会審議結果

○賛成 ×反対 (小池 章治 議長を除く)

種別	案件名	副議長	フォーラム中央										公明党	市民クラブ	日本共産党	無所属	結果							
			齊藤雅浩	田中一臣	福田清美	井口貢	伊藤公夫	名執義高	金丸俊明	山本六男	笹本昇	薬袋正						田中輝美	田中清	小池満男	江間政雄	木下友貴	新海一芳	中沢美恵
専決処分	税条例等中改正の件																							
	令和2年度一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認						
	令和3年度一般会計補正予算(第1号)																							
条例案件	子育て支援センター条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決						
令和3年度補正予算	令和3年度一般会計補正予算(第2号)																							
	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決						
	令和3年度一般会計補正予算(第3号)																							
その他	権利放棄の件																							
	調停の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決						
	契約締結の件																							
請願	有機農業促進と学校給食の有機化の条例制定を求める請願書	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択							
議員提出議案	中央市議会会議規則中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決						



# 住民となった ほっぺちゃん



## 市長の

## 行政報告

6月  
定例会

### 養豚場で発生した

### 豚熱

5月11日に市内の養豚場において豚熱が発生し、2,642頭の全頭殺処分と埋却処分及び畜舎・敷地等の消毒作業が行われ、一連の防疫措置が5月18日に完了となりました。ワクチン接種をはじめ、対策を講じていた中においても発生してしまった現状を踏まえ、今後、感染対策について国及び県の指導をいただきながら、市内の養豚農家には、より一層の飼養衛生管理基準の遵守をお願いしてまいります。

### ほっぺちゃんを使った シティプロモーション

5月26日に市内企業であるサン宝石の人気キャラクター「ほっぺちゃん」に特別住民票を交付いたしました。ほっぺちゃんは本市で生まれてから10年以上全国の子どもたちに愛されてきた実績があることから、本市のプロモーションのメインターゲットである子育て世代に対し、幅広くPRができるものと考えております。



### 平野美宇選手の応援

平野選手が出場するオリンピック卓球女子団体競技は、決勝、準決勝等がテレビ放映される見込みであり、市民に夢と希望、そして感動をもたらすまたとない機会であります。オリンピックという夢の舞台で本市のヒロインが躍動し、目標に向かって活躍できますよう、温かい応援とご支援を心からお願ひ申し上げます。

### 子育て支援総合拠点 施設整備

安心して子どもを産み育てる環境と支援事業を留意し、親と子どもとの健全な育ちを支援することを目的に、旧玉穂庁舎1階に子育て支援センターを、2階には児童センターを整備いたします。令和4年4月の運用開始に向け改修工事等に順次着手してまいります。

### 市道田富玉穂大津線 道路整備事業

本市道は市内を東西に結ぶ重要な路線でもあり、リニア中央新幹線の山梨県駅にアクセスする最重要路線であります。また「市役所本庁舎」と「中央市総合防災公園」、県の災害救援物資の集積など防災活動拠点である甲府市の「アイメッセ山梨」、さらには市内の防災活動拠点としての役割も期待される「山梨中央ロジパーク」とが1本の路線で繋がれ、緊急車両の通行など緊急輸送道路としても災害に強いまちづくりに寄与し、交通の利便性の高さや災害への即応力は本市の最大の強みになると思われまます。4月に用地取得が完了し、本年度中に全線開通できるよう全力で整備を進めてまいります。



**Q** 高齢化に伴う農業の危機について

**A** 新たな形態での農業経営など、販売方法等も含め、模索を検討する時期に来ていると考える

田中 清 議員

**田中議員**：若い世代に農業の魅力を伝えるには  
**産業課長**：本市では、農業振興の取り組みとして、市内の多様化する農業情勢に際し、高度な技術経営感覚を研鑽し、地域農業振興の発展及び向上に寄与することを目的に「中央市農業者会議」が設置されており、新型コロナウイルス感染症拡大

前には、先進地視察等を行い、意見交換を活発に行っていた。今後はアフターコロナを見据えた農業経営のあり方等について活発に活動を行い地域農業振興の発展につなげていきたい。  
**田中議員**：高齢化に伴う農業の危機について  
**産業課長**：農業経営体数は本市においては、約

21・2%の減少であり、経営主の年齢層も、60歳以上の方が全体の約82%で高齢化が顕著である。そのような状況下において、若い世代、また、市外の方が本市で新規就農する魅力を感じてもらえるような土壌づくりが大きな課題である。今後は既存の農家のあり方を打破し、労働者協同組合、農

【関連質問】

江間政雄 議員



**Q** インクルーシブパーク これからの公園についての考え方

**A** 社会政策の理念であり、素晴らしい概念であるので、研究していく

福田 清美 議員

**福田議員**：シルクの里公園改善計画の具体的な内容と各施設の方向性について  
**産業課長**：周辺施設は中央市公共施設等第1期個

別施設計画において「現状維持していくべき施設」という方針が示されており、一帯として整備していく方向で検討して

いく。  
**福田議員**：公園の中のキャンプ場設営について  
**産業課長**：現時点では構想段階だが、性格の違う5つの施設が集約している公園は全国的にも珍しく、関連性を持たせ、新たな視点で観光拠点としての魅力を増幅させられるのではないかと考える。

土地活用は  
**産業課長**：森林所有者の意向をふまえ、活かし方等相談研究を行っていきたい。

**福田議員**：滞在型農園2拠点居住の展開は  
**産業課長**：交通のアクセスの良さ等を売りに、本市の特性を活かした、独自の展開をしていきたい。  
**福田議員**：山林でできる

【関連質問】

金丸俊明 議員

笹本 昇 議員



修理が予定されているふわふわドーム

## 災害廃棄物の処理について

### A 中央市災害廃棄物処理計画の改定を今年度中に行う予定である

金丸 俊明 議員

**金丸議員**：災害廃棄物の処理について  
**環境対策監**：豪雨災害時の災害廃棄物処理計画については、国は災害廃棄物対策指針を平成30年3

において、近年頻発する大型台風や集中豪雨等による水害被害等に対応するため令和3年3月、改定が行われた。本市では、大規模災害時に大量に発生するガレキの適正かつ円滑な処理の実施と迅速な復旧・復興に資することを目的として、中央市災害廃棄物処理計画を令和2年3月に策定、の仕方が最も重要となる。

大規模災害からの一刻も早い復旧・復興への第一歩となる災害廃棄物の処理を迅速に行うため、また市民の皆さまに平時から災害に備え、災害廃棄物処理への理解を深めていただくためにも災害廃棄物処理ハンドブックの作成は、人命救助やライフラインの確保が最優先となり、その後には、大量に発生する「ごみ」の問題が生じ、処理方法、分別

【関連質問】  
 福田清美 議員

## Q とまチュウバスについて

### A 「中央市地域公共交通活性化協議会」において検討する

中沢 美恵 議員

**中沢議員**：とまチュウバスについて  
**企画課長**：とまチュウバスの利用者数は、平成24年度の開始時は7、290人で、年々増加し、運行開始以降の利用者の合計は令和2年度末時点で77,391人になる。利用者の年齢層については、毎年2回ないし3回程度行っている「乗降調

査」の結果では、65歳以上の方が8割以上を占めている。引き続き乗降調査を継続していく中で、市民の皆さまのご意見を伺うとともに、地域ごとの年齢層の推移や、リニア山梨県駅の開業等を見据え、「中央市地域公共交通活性化協議会」において検討する。

シール運賃の助成については38.4%であった。窓口には、「助かった、良かった」という声と、「必要ない」という声の両方が寄せられている。

【関連質問】  
 田中輝美 議員  
 小池満男 議員



配布されたタクシース券

# Q 命の水を守るⅡ 中央市の水道は大丈夫!?

## A 市営水道事業の体制を確保していく

議員 高義 執名

**名執議員**：PFI・コンセッション方式の問題点について  
**水道課長**：デメリットとして、契約期間が長期にわたるため、市職員の水道事業に対する技術力、運営ノウハウが失われ、再度、公営化する場合に大きな障害となる事が危惧される。本市においては、水源が地下水であり浄水場

を必要とせず、浄水経費等が比較的安く抑えられるため、料金改定を含む適切な事業の運営を行うていきながら市営水道事業の体制を確保していきたい。  
**名執議員**：国連決議「水と衛生に対する人権」人権および安全な飲料水と衛生に対する利用権について

**水道課長**：この国連決議は、人間だれしも分け隔て無く、安全な水、衛生設備が利用出来る権利を人権として認識していく内容である。この決議をうけ、水道事業者としての本市の責務は「清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与すること」であり、水道



# Q 市公立保育所在り方検討委員会での意見について

## A 保育の充実を図り、地域性や保育ニーズ及び社会情勢や施設の安全性に配慮する

小池 満男 議員

**小池議員**：市公立保育所在り方検討委員会での意見について  
**子育て支援課長**：当検討委員会を全5回開催し意

見集約されている。  
・保育所の統廃合及び民間移管により財政負担を軽減し、施設整備の推進及び子育て支援策の更な

る充実を図ること。  
・公立保育所と民間保育所がそれぞれの特徴を活かし、保育サービス全体の充実を図ること。  
・0歳から3歳未満児を対象とした保育の充実を図ること。

・地域性や保育ニーズ及び社会情勢や施設の安全性に配慮すること。  
等、平成31年3月「検討隣市町村の保育所に入所

【関連質問】  
中沢美恵 議員  
江間政雄 議員

委員報告書（提言）として、まとめた。  
**小池議員**：現時点で中央市の保育所に通っている児童数は  
**子育て支援課長**：令和3年5月1日現在、市内公立保育園へ

は、6園合計で、471名、民間保育所の入園者数は、635名である。また、近隣市町村の保育所に入所



田富第二保育園は田富第三保育園との統合が計画されている

## Q ヤングケアラーの支援について

**A** 児童生徒の動向に注視しており  
早期の発見に努める

田中 輝美 議員

**田中議員**：ヤングケアラー  
の支援について

**子育て支援課長**：ヤン  
グケアラーは、家庭内の  
デリケートな問題である  
こと、本人や家族に自覚

たり、家族のケアをする  
ことが生きがいになって  
いる場合もあるので福祉  
介護、教育等といった様々  
な分野が連携し、潜在化し  
がちなヤングケアラーを  
早期に発見し、しっかりと  
子どもの気持ちに寄り添  
い、対応することが大切で  
あると認識している。現  
在、学校や子育て支援課  
（要保護児童対策地域協  
境に支障がないように見

がないといった理由から、  
支援が必要であっても表  
面化しにくい構造となっ  
ており、子どもの中には、  
家族の状況を知られるこ  
とを恥ずかしいと思っ  
たり、家族のケアをする  
ことが生きがいになって  
いる場合もあるので福祉  
介護、教育等といった様々  
な分野が連携し、潜在化し  
がちなヤングケアラーを  
早期に発見し、しっかりと  
子どもの気持ちに寄り添  
い、対応することが大切で  
あると認識している。現  
在、学校や子育て支援課  
（要保護児童対策地域協  
境に支障がないように見

高齢者が入所する施設の  
職員を対象の検査の活用  
及び高齢者施設へ入所予  
定の方への検査費用を助  
成することで対応する。  
**木下議員**：コロナ禍での  
経済的支援について  
**市長**：新型コロナウイルス  
感染症の感染拡大の影  
響により、経営が厳しい  
市内の事業者を支援する  
とともに、市民生活の支

**木下議員**：新型コロナウ  
イルスの感染拡大抑止に  
ついて

木下 友貴 議員

## Q コロナ禍での経済的支援 について

**A** 一人1万円分の商品券を  
配布する商品券事業を行う

市独自の検査の実施は行  
わず、県で実施している

市独自の検査の実施は行  
わず、県で実施している

**総務課長**：中央市定員適

山本六男 議員

設等への社会的検査につ  
いては、現在市内の施設  
等に入所している高齢者  
のワクチン接種は7月末  
までに終了する予定であ  
り、このような状況から、

市独自の検査の実施は行  
わず、県で実施している

適正な定員計画について

正化計画に沿った取り組  
みとなっている。

【関連質問】

総務教育常任委員会

審査ポイント

固定資産税を据え置く理由は

専決処分

〈中央市税条例等中改正〉

〈税務課〉

問：固定資産税を令和3年度分に限り据え置く理由は。

答：今回の地方税法の一部改正では、コロナウイルス感染症に対応する土地所有者の負担を軽減するため、令和3年度分に限り固定資産税が増額する場合は前年度の税額に据え置く。

専決処分

〈一般会計補正予算(第1号)〉

〈政策秘書課〉

問：通勤通学者PCR検査費用助成事業について、どうい

う方が対象者なのか。  
答：本市から、1都3県の区域に通勤・通学している方が対象者である。

問：申請期限はあるのか。  
答：現時点で、申請期限は8

月20日である。今後、緊急事態宣言等が延長される等により変更となる可能性もある。

一般会計補正予算(第2号)

〈生涯教育課〉

問：埋蔵文化財発掘調査事業について、今回の調査は本調査なのか。

答：試掘調査に基づき確認されたものに対する発掘調査であるため、本調査となる。

問：保存に関する費用は今回の補正予算に計上されているのか。

答：今回計上した本事業費は、発掘調査において写真撮影、図面作成等を行い、最終的に成果報告書として仕上げらるまでとなっている。

問：出土したものを保存するということはしないのか。  
答：内容により、保存する。

厚生常任委員会

審査ポイント

子育て支援センターの愛称は

中央市子育て支援センター

条例制定の件

〈子育て支援課〉

問：名称は中央市子育て支援センターということだが、今後、愛称等を決めていくのか。

答：実際に施設を利用していきながら意見等をもらい決定していきたい。

問：指定管理者が行う個人情報の取り扱いに関する条文がないが、必要なのか。

答：指定管理者が個人情報を取り扱う場合は、中央市個人情報保護条例が適用され、個人情報

保護については基本協定等により適正に取り扱っていく。



一般会計補正予算(第2号)

〈長寿推進課〉

問：高齢者PCR検査費用助成事業について、対象となる検査回数は。

答：対象者は市内に住所のある65歳以上の方であり、施設へ入所時に1回分の検査費用を助成する。市内に住所があれば、別の施設に移る際でも入所時の検査費用は対象となる。

問：助成対象期間は。  
答：令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に実施した検査が対象となる。

問：入所時にPCR検査を受けることを必須としないのか。  
答：この事業は国庫補助事業で実施するが、基本的に県の対応となる強制的に行政等が行う行政検査等は補助対象とならないため、入所時に自ら検査を希望する方を支援する

目的の事業となる。

## 産業土木常任委員会

### 審査ポイント

### 田富玉穂大津線道路改良工事の 安全対策は

#### 一般会計補正予算（第2号）

#### 〈建設課〉

**問：**田富玉穂大津線道路改良工事について、踏切や清川があり、難工事となるような場所だと思われるが、交通規制も含めてどのような安全対策をしていくのか。

**答：**全ての用地の取得ができたため、一遍に工事を進めることになるが、工事の発注等をしていく上で、暫定的な通行ができるのか、通行止めにしていくのか等を業者と打ち合わせていく予定である。

**問：**残地の三角地の利用は考えているのか。

**答：**三角地は市で購入している。今のところ、碎石を敷いて整地し、カーブのところであるため矢印等の看板等を立てるような形で考えている。

#### 〈産業課〉

**問：**心あるまちへ活性化キャンペーンの商品券事業について、1年以上続くコロナ禍で、市民、そしてさまざまな企業が本当に苦しんでいる中で、行政が先頭になってこの事業の考えを上手にPRし取り組んでいくことが必要だと思いが、いかがか。

**答：**この商品券の名前を「シンチケ」とした由来が、「心」であり、みんなで支え合うという考え方が循環してほしいという思いでネーミングしたものである。この思いを市民に理解もらせるよう努力していく。



田富玉穂大津線の  
今年度着工予定現場

## 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を4月20日と6月16日に開催しました。高齢者のワクチン接種の予約体制・進捗状況や12歳から64歳までの方のワクチン接種への対応等について市当局から説明を受けました。委員からは、ワクチンの供給状況やクラスター発生の可能性が高い保育

士等の職種への優先接種、子どもへのワクチン接種方法などの質問が出ました。委員会では、感染拡大防止のため、ワクチン接種が円滑に進められるよう市へ要望するとともに、感染状況等を鑑みながら市内産業への経済支援対策等について調査・研究していきたいと思えます。

## 議会改革推進委員会

議会改革推進委員会では、議会の責任や役割を果たすため必要とする議会改革への取り組みを協議しています。今回は前回までに続き、議員の

所属機関等委員への就任制限、またペーパーレス化や事務の効率化を目的としたタブレット端末の導入、議員定数について協議・検討を行いました。

議会改革推進委員会では、議会の責任や役割を果たすため必要とする議会改革への取り組みを協議しています。今回は前回までに続き、議員の所属機関等委員への就任制限、またペーパーレス化や事務の効率化を目的としたタブレット端末の導入、議員定数について協議・検討を行いました。



タブレット端末  
(イメージ)

## 産業土木常任委員会

### 閉会中の勉強会

- ◆日時 令和3年6月3日(木) 午後2時～
- ◆テーマ 「有機農業について」

産業土木常任委員会では、有機農業について閉会中の勉強会を開催し、県の有機農業推進計画や、県内における有機農業の現状について中北農務事務所職員より説明を受けました。県内では、高標高地域で病虫害が比較的少なく、少量多品目の作物を他の耕作者と交錯せずに混作できる広大な耕作地が広がっているため、北杜市が主な生産地となっていること、作物としては果樹よりも野菜が主であること、他にも生産者や販売ルート等の説明がありました。議員からは有機農業推進に関わる国の方針に対する県の施策や、耕作者に対する農薬使用の指導について、中央市で有機農業を導入する際の課題など多くの質問が出ました。これからも中央市の基幹産業である農業を発展させるため調査・研究を進めていきたいと思っております。



全国市議会議長会及び山梨県市議会議長会より表彰されました。各議員におかれましては、市政発展に尽くされ、その功績が認められたものです。

#### ●全国市議会議長会表彰

議員10年表彰	小池 章治 議員
	木下 友貴 議員
感謝状(本会評議員)	福田 清美 議員

#### ●山梨県市議会議長会表彰

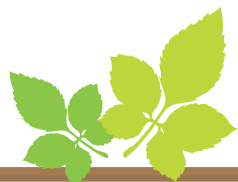
議長表彰	福田 清美 議員
副議長表彰	金丸 俊明 議員
議員10年表彰	小池 章治 議員
	木下 友貴 議員
感謝状(本会副会長・議長)	福田 清美 議員
感謝状(副議長)	金丸 俊明 議員

## 表紙写真を大募集!!

議会だよりでは、皆さまから表紙の写真を募集しています!  
今年度のテーマは「はたらく笑顔」です。  
奮ってご応募ください。



※詳細は  
HP([https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai\\_info/4245.html](https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html))をご覧ください。



# 市民の談話室



上三條  
田中 良運 さん

## 家庭菜園と黒ニンニク

私は、地元上三條に生まれ育った71歳（測量・建設コンサルタント会社退職）の中年おやじです。

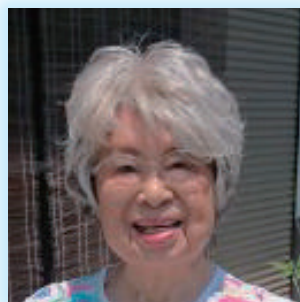
私が家庭菜園に興味を持ったのは約20年位前です。きっかけは自家の前の畑の持主が草刈りに疲労困憊している姿を見て「私が草刈りをするのでこの畑を貸して貰えませんか」の問いに「是非使ってもらいたい」との返事が始まりでした。

最初の頃は本を読んだり、農業の先輩達の教えを参考に手探り状態での耕作が数年続きましたが、今では約200㎡の耕作地にキュウリ・トマト・玉葱等の四季の野菜に対応し、年間20種類以上の野菜が収穫できる様になり喜びを感じています。

半面、生育した野菜にアブラ虫がついたり白菜・キャベツなどは青虫に、落花生・トウモロコシはカラスに食べられ落胆した年もありました。

それでも数年前から友人の勧めでジャンボニンニクの栽培にも従事し、収穫後は黒ニンニクにして健康サプリとして家族と毎日食べています。黒ニンニクが《元気の源》になっているのかなァと思うと野菜作りに生きがいを感じます。

今後も畑の地主さんには感謝し、畑の土壌とは仲良く付き合っていきたいと思います。



新町第二  
望月 盛恵 さん

## 子どもまもり隊

世界中が新型コロナウイルスの感染で外出自粛が続いています。身も心も委縮していた矢先「新町第二こぶきクラブ」の会長様から「子どもまもり隊」の協力のお誘いを頂きました。

車を止めて子供たちを誘導することはとても無理だけれど、庭先でお出かけの挨拶ができることは自分も元気になることだと思い、お仲間に入れて頂くことにしました。

私の日常も早寝早起きとなり規則正しくなりました。

「おはようございます」「いってらっしゃい」と短い挨拶の時間ですが慈しみの心を持ちながら子どもたちと接することが出来て嬉しいです。そして今日の一日がお互いに元気に楽しく過ごせるようにと、またこの子供たちが将来、健康で立派に育ち、良い社会を築いてくれることを希望しながら、齢84歳の老女は元気に庭先に立たせて頂いています。早くコロナが終息しお互いにマスクの顔ではなく笑顔で接しられる日が来ることを願いながら……



## 編集後記

未だ収束の兆しが見えない閉塞感漂うコロナ禍ではありますが、64歳以下の皆様方に7月中旬から接種券が発送されるなど、1日も早い終息が望まれます。

大切な人の命と健康を守るため議会はあらゆる局面で又、特別委員会を通じ行政と両輪の如く論議し行動しているところです。

こうした中、明るい話題としてオリンピックへ出場する「平野美宇」選手の卓球女子団体競技が8月1日から5日に行われる予定です。決勝、準決勝等がテレビ放映される見込みで、夢と希望、感動をよりレベルの高い所で与えてくれることを期待します。

また、「心」あるまちへ！活性化キャンペーン第2弾として、1人10,000円の商品券引換・配布が8月1日から始まり、登録された各商店や事業所の独自PRに注目しながら、今回は市民が対象ですが、今後は市外者も呼び込めるような施策に期待したいところです。

### 議会広報編集委員会

委員長	葉袋 正		
副委員長	中沢 美恵		
委員	山本 六男	木下 友貴	
	田中 輝美	小池 満男	